

まつだ
京都市会議員 松田けい子 市政報告

第13号
2025

まつだより

まかせてください! つなぎます! だいじな声を、カタチにします!



市会議員全員の
提案により

ケアラーに対する支援の
推進に関する条例 ができました!

詳しくは
こちら▶



最新情報は
こちらから



公式サイト
<https://matsuda-keiko.com>



みなさまのご意見・ご要望をお聞かせください。「ちっさなチカラもち」あなたの声に寄り添います。

公明党
京都市会議員

まつだ
松田けい子

〒607-8162 京都市山科区柳辻草海道町4-7 イーグルコート柳辻3アペックス202
TEL:070-2266-9499 FAX:075-330-6540
メール:omoiyari.km@gmail.com

松田けい子

検索

1 子育て世帯への応援!

産前産後ヘルパー派遣に産後ドゥーラの活用を。



松田 けい子 議員
(公明党 山科区)



3 インクルーシブ教育の推進を!

障がいのある子供やない子供が共に学び、多様な在り方を認め合う教育を。

4 暮らしを支える、持続可能な公共交通を!

地域の実情にあった交通手段を検討する必要。

小さな声から安全対策

渋谷街道に出る細街路。その出入りには危険が伴うため、カーブミラー設置の要望がありました。設置完了により、東からも西からも車の確認ができるようになりました。(西野今屋敷町)



交通量が多い道路から猛スピードで生活道路に侵入するため、白線の引き直しの要望が寄せられました。(日ノ岡石塚町)

公明党京都市会議員団として
政策提言を提出

「人と人を結ぶ新しい協働プラットフォームのあり方に関する調査研究」と題し、公明党京都市会議員団として松井市長に提言しました。

私たちが目指す新しい「協働プラットフォーム」とは、「市民一人ひとりの幸福実現」と「支え合う社会の実現」です。そのために、市民の「居場所」と「出番」を担保し、地域課題の解決に向けた協働を実現する、人と人を結ぶ新しいコモン(公共)への取組みが重要です。この協働プラットフォームのあり方に関する提言が、京都市の今後の都市戦略に資することを心より願います。

「平和」と「文化」の都市へ!
松井市長に意見を提出

私たち公明党京都市会議員団は、「『平和』と『文化』を都市の基調として次期総合計画を策定することを求める意見」を提出しました。

京都市が「平和都市」として世界に寄与し、市民一人ひとりの幸福実現へ、多様性を認めあい支えあう社会の実現を目指す総合計画になるよう、求めました。

令和7年度予算要望書を松井市長に提出

- 省エネと再生エネの普及拡大
- 自然災害に対する更なる防災対策の充実
- 就職氷河期世代をはじめ多様な世代の雇用の創出、中小企業支援の強化
- 認知症対策、医療費助成の拡大
- 子ども医療費無償化、屋内遊び場の充実
- 単身者、高齢者や障がい者等の居住支援強化 他91項目

